

温室効果ガス削減計画書制度モデル事業

温室効果ガス削減 取組事例

事業所	日本ファインセラミックス株式会社 本社工場
業種	理化学用・工業用陶磁器製造業
事業所の紹介	創業以来30年以上にわたり新規分野の製品開発に挑戦し続け、はやぶさ2やアスナロ等の宇宙衛星用部品や補助人工心臓等の医療機器部品、大容量に対応した光通信用部品等の製品で社会に貢献しています。 各種の電気特性や放熱性を生かした電子材料用セラミックス、耐熱、耐食、高剛性などの特長を利用した構造用セラミックスや金属セラミックス複合材料(MMC)の技術開発、用途開発を通じ、各種先端産業の様々なニーズにお応えし、先進技術で新たな価値を創造しています。
地球温暖化対策、環境活動の方針など	地球環境と調和し、お客様をはじめとする利害関係者の期待に応え、経営理念の実現を目指す。 品質・環境方針に則り、環境負荷の少ない原材料・部品・製品を購入使用することにより、環境に配慮した製品の開発・設計、ならびに製造を行う。お客様にその製品をお届けすることで、地球環境の保全と循環型社会の構築に寄与する。

取組事例

1. デマンド管理(事業所内でのデマンド表示)

○取り組み

デマンド監視装置を工場内の3箇所を設置し、デマンドが超過しないように管理を行っています。また、デマンド超過に備え、予め生産ライン毎に停止する設備を決めておき、警報時には順番に設備停止を行うようにしています。



2. 歩留り向上のための外部有識者からの社員教育

○取り組み

製造工程の最終段階で不良品が発見されると、その製品を製造するために投入した原材料、エネルギー、労働力がすべて無駄になってしまうことから、「不良品を出さない」ことが省エネに最も効果があるとの認識のもと、生産性向上を目的として、外部専門家による生産ラインの改善提案や社員教育を行い、既存の設備で最も効率の高い生産方法を追及しています。